

祭事暦

5月1日・20日午前8時30分

月次祭

5月5日 国府祭

午前8時00分	社頭発興	
正午	古式座問答	神揃山
午後3時40分	神対面の儀	大矢場
午後7時30分	社頭還幸	



発行所
寒川神社社務所

〒253-0195
 神奈川県
 高座郡寒川町宮山3916
 電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷 智賢
 責任者
 印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

神様に好かれる人とはどんな人か。置き換えるならば、神様からご利益を頂ける人とはどんな人か、とも言える。その答えとして、まっすぐまじめな人、裏表のない正直な人、素直な人、ありがとうございますと感謝が出来る人、自信過剰にならず謙虚な人、つまり心が清らかな人が、神様からご多幸を授かると思う人がほとんどなのではないか。人柄とは、顔つき、特に目に感情が表れ、そして生き方そのものにも表れると言つ。また、精神(心)は顔を作り、当然日常生活の態度振舞にも表れる。仏教用語で因果応報とは、よく言つたものである。善い事をすれば善い報いがある。その反対も然りである。それは神様と人との関係にも当てはまる。「お天道様が見ている」と言つが、神様もその人の人となりを見ているもの。

明治天皇御製

目に見えぬ 神にむかひてはぢざるは

人の心のまことなりけり

四月から新学期、新生活、新年度が始まり、ちよつど一カ月が過ぎたが、五月病とは全く無縁な、神様に好かれるように正直な生き方をしたいものである。

(龍)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪
 第六十二回神宮式年遷宮

震災からの

一刻も早い復興を
祈念申し上げます

此の度の東日本大震災にて、犠牲になられた皆様様に謹んで哀悼の意を表しますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

寒川神社におきましては、月次祭に併せ東北地方太平洋沖地震復興祈願祭を奉仕致しました。当日は祭員・参列者全員で、お亡くなりになられた方の御冥福を祈り黙祷を捧げ、一刻も早い復旧・復興を祈念申し上げます。

被災された方々におかれましては、一日も早く元気なお姿で日々の生活を送れますよう心よりお祈り申し上げます。

東北地方太平洋沖地震義捐金 第一回を寒川町へ納付

当神社では、東北地方太平洋沖地震にて被災された方々の復興に少しでも役立てて頂くため、義捐金募金活動を実施しております。

去る四月二十一日、これまでに頂戴致しました義捐金一、一六三、〇〇〇円を第一回目として寒川町へ納付させて頂きました。内訳は、寒川神社・参集殿・寒川病院・神恵苑の窓口に設

置された募金箱にお入れ頂いた氏子崇敬者、ご参拝の方々のお志、寒川神社又寒川神社各施設職員全員の気持ちが増えられております。この義捐金は、寒川町から日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。ご協力頂きました皆様にご報告と御礼を申し上げます。

◆ 年参講大祭齋行

地域の安全と無病息災を祈願

四月二日(土)・三日(日)の二日間に亘り、年参講大祭が斎行され、寒川町内の氏子をはじめ各地区の講社団体の方々が参拝し、地域の安全と講員の無病息災が祈願されました。

例年ですと、境内では総代や氏子有志による奉納演芸大会が賑やかに行われますが、今年は東北地方太平洋沖地震が発生し、余震も続いている影響もあり、祝



事は自粛し、祭事のみ厳修する事となりました。

◆ 昭和祭齋行

四月二十九日は「昭和の日」です。

激動の日々を経て復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思い寄らすため、先帝昭和天皇の御誕生日に制定された国民の祝日です。当神社におきましても早

朝、昭和祭を齋行、昭和天皇の常に国民とともにあられようとせられた大御心を拝し、御聖徳御大業を景仰、皇室の弥栄と国家・国民の平安と繁栄を祈念致しました。

◆ 時計塔贈呈式

寒川駅北口駅前広場

寒川町の玄関口として整備事業が進められている、寒川駅北口駅前広場に新設された時計塔は、寒川神社が寒川町へ寄贈したもので、開設に先立つ四月十八日、贈呈式が行われ、利根宮司、山上町長を始め、当神社責任役員、町役場関係者参列のもと、宮司より町長に目録が手渡されました。



▲ 新設された時計塔



寄稿
私の信仰



水戸黄門等の時代劇を中心にテレビの番組を企画・製作をされている株式会社C・A・L様におかれましては、四十年余りに亘り毎年御参拝を頂いております。
そこで、当神社との思い出話等ご執筆をお願いした処、快くお受け頂き、寄稿賜りましたので、茲にご披露させていただきます。

株式会社 C・A・L

総務部長

大橋良樹

寒川さんと木枯し紋次郎

二月初旬、恒例の参拝のため、当社役員三名と神社控室で待機をしていた時の事です。神社の方に「ここ数年、番組の高視聴率祈願等のテレビ・芸能関係の方のお参りが目立つようになった。いろいろ調べてみるとどうやらC・A・Lさんがずつと参拝に来られていることが遠因らしい。出来れば寒川神社参拝のきっかけやエピソードを寄稿いただきたい。」と依頼されました。

光栄なことなので、株式会社C・A・Lと寒川さんとの関わりを書かせていただきます。
当社は昭和四十一年設立の、水戸黄門や大岡越前といった時代劇ドラマを中心にテレビ番組を製作してい

る会社です。

今から四十年ほど前の昭和四十七年一月、木枯し紋次郎を撮影中、主演の中村敦夫さんが左アキレス腱を断裂したことをはじめ、撮影所の倒産など不幸が重なり、急遽、厄払いと合わせて番組の成功を祈願しようということになりました。

いい神社はないかといういろいろ検討し、当時の社長と担当プロデューサーの奥さんの実家が、寒川神社にご縁があったので、寒川神社にお参りをいたしました。

それ以来毎年かかさず、役員一同で参拝いたしておりますが、ご存じの様に木枯し紋次郎の大ヒットとともに、水戸黄門・大岡越前などの大成功につながりました。

そういふご縁で、当社には神棚が

あります。毎朝、神の水を取り替えるのは新入社員の役目です。現代の子の新人社員は当初困惑するらしく、仕事だから仕方なく取り替えるという感じの社員がいたり、観葉植物に水をやる感じで淡々とこなす社員がいたり、いろいろです。それでも長く続けていると習慣になって、水を交換しないと気持ち悪いと言っようになります。

このように普段はあまり積極的といえない接しかたをしていた若手社員でしたが、

つい最近、決定的な御利益がもう一つもたらされたことに気がつき

ました。それは、三月十一日午後二時四十六分に発生した東北地方太平洋

沖地震です。東京は震度五強にも関わらず、私の頭上の神棚から神は落下もせず、会社・社員は何事もありません



んでした。

東北地方の罹災されたかたのことを思うと言葉もありませんが、これもひとえに寒川さんのお陰とっております。

◆ 会社紹介 ◆

(株)C・A・L(シー・エー・エル)
(株)電通のグループ会社)

設立

昭和四十一年八月二十五日

本社

東京都中央区銀座

主な事業

テレビ番組の企画・製作

・ドラマ製作

・水戸黄門(TBS)

・正月ワイド時代劇(テレ東)

・情報系番組

・インフォ宝くじ(テレ朝)

・奇跡の地球物語(フジ)

・うたの旅人(BS朝日)

・ライセンス・ビジネス業務

・番組の二次利用

・(再放送・ビデオ・DVD制作)

・キャラクターの企画・販売

・遊技機 水戸黄門2、

黄門ちやま2

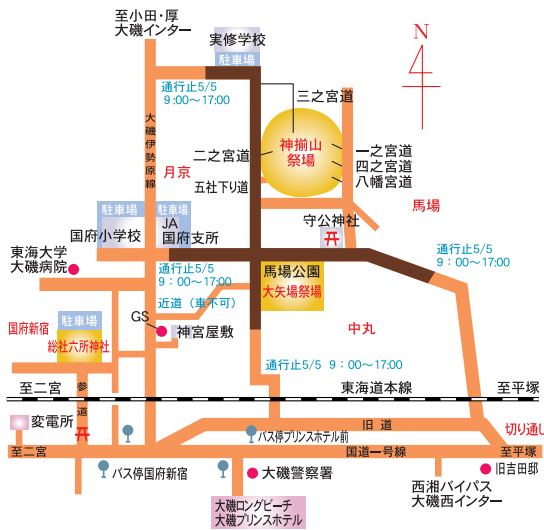
広告業

今月の祭事

神幸時間表

5月5日(木)

- 7:00 諸員参集
- 7:20 遷霊祭
- 7:50 発輿祭
- 8:00 社頭発輿
- 9:00 平塚通過
- 10:30 神揃山祭
- 12:00 古式「座問答」
- 13:50 神揃山発輿
- 14:00 神揃山発輿
- 15:00 大矢場着御
- 15:40 神対面の儀
- 15:50 国司奉幣の儀
- 16:00 大矢場発輿
- 19:30 社頭還幸



五月五日
国府祭御神幸時間のお知らせ
 中郡大磯町の神揃山に相模國一之宮寒川神社・二之宮川勾神社・三之宮比々多神社・四之宮前鳥神社・平塚八幡宮五社の神々が神輿にて参集し、厳肅な祭儀が執り行われます。

自衛隊神奈川地方協力本部支援団体協議会より
感謝状贈呈される



当神社では、県内より自衛隊に入隊する若人の激励の一助になればと、神奈川自衛隊音楽まつりに協賛し、少年館生も青少年の健全な育成に繋がると考え、見学させて頂いております。
 今度、この事が評価され、自衛隊神奈川地方協力本部支援団体協議会より感謝状を頂ける事となり、茅ヶ崎・寒川防衛協会会長清水亨氏、神奈川県隊友会湘南支部長高木幸夫氏が来社、感謝状が贈呈されました。

相模國式内社の会

第三十三回式内社巡拝会実施

相模國式内社の会では、去る三月二十八日に恒例の式内社巡拝会を行いました。今年は地震により開催が危ぶまれましたが、参拝先の秩父神社、立寄先の川越の方より、「受入れ可能であり、是非来て頂きたい」と有難い言葉を賜り、実施させて頂きました。

当日は四十名の参加があり、地震直後の神社の様子や、これからの方針を互いに



第四十二回

相模新能演目決定

八月十五日(月)、境内特設舞台にて行われる「相模新能」の演目は、左記の通りとなりましたのでご案内致します。



〔演目〕
 能 巴とてえ 観世 喜正ほか
 狂言 樋の酒 萬斎ほか
 能 野村 貫太ほか
 尚、申し込み方法等の詳細は次号にてお知らせします。

◆青少年活動だより



寒川神社少年館

— 新入館生を迎えて —

四月二日、少年館は二十三名の新入館生を迎えました。本館にて行われた入館奉告祭、初めてのお参りに少しとまどいましたが、しっかり参拝できました。

在館生もすっかり年長者の顔になり、お手本を示そうと張り切っています。

皆んな仲良く元気に活動して欲しいと願っています。



B S 寒川第二団

— カブ隊 春の湘南サイクリング —

春のカブ隊の活動は、ここ数年サイクリングを行なっています。

今回は相模川沿いを下り、相模湾を目指し、自転車のペダルを精一杯漕ぎました。浜辺では春の潮風を満喫スカウト達の中には、制服が海水まみれになるまで、若者たちの憧れの地、湘南の海を楽しみました。



G S 神奈川県第四十五団

— ツリーハウス見学 入団・フライアップ式 —



ガールスカウトでは、四月十日、ポイスカウトベンチャー隊力作のツリーハウスを見学、木の上での暮らしを体験しました。

四月十七日は入団並フライアップ式、今年は三名が入団、三名がフライアップ致しました。

茅ヶ崎・寒川春の短歌大会開催

茅ヶ崎・寒川短歌会による春の短歌大会が、四月七日に行われました。

数多くの作品より、茅ヶ

崎市萩園在住の平澤まさえ氏の歌が一之宮賞に選出され、賞状及び賞品が授与されました。

第四十一回

学齡児図画展開催

四月一日より十日にかけて学齡児図画展が開催され訪れた参拝者の目を楽しませてくれました。

この図画展は、今春小学校へ入学する園児達の健全な成長を願い、創造性・獨創性を助長する事を目的として毎年行われております。

今年も回廊には寒川さくら幼稚園・倉見幼稚園・一之宮和幼稚園の卒園児が描いた、感性溢れる作品一五〇点が展示されました。

ご協力を頂きました幼稚園の方々には、誌上より厚く御礼申し上げます。



▲一之宮賞受賞作品▼

ああ夫とかけ声かけて
漬物の石持上げし
あの日はくかない

平澤 まさえ



寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



4月から診療表が変更になりました。

寒川病院 診療表		月	火	水	木	金	土
内科	午前	1診 栗田啓司	松下玲子	栗田啓司	武村文夫	鳴海裕之	武村文夫 1,3,5週 鳴海裕之 2,4週
		2診 渡辺 卓		丸山真弓		円谷斉子	渡辺 卓 1,3,5週 栗田啓司 2,4週
	午後	武村文夫	鳴海裕之	武村文夫	渡辺 卓	円谷斉子	
神経内科	午前						高木繁治 2,4週
	午後		栗田啓司				
呼吸器科	午前			西谷憲三			
リウマチ科	午後			内山光昭			
糖尿病外来	午前		丸山真弓		大貫恵子	丸山真弓	
	午後				大貫恵子	宮武 範	
循環器科	午前		干場泰成				神田茂孝
	午後		原田厚 4週				
外科	午前	1診 木勢佳史	原 正	徳田裕(乳腺)	岡村卓穂	田中 豊	原 正 1,3,5週 木勢佳史 2,4週
		2診		石田秀樹			
	午後	原 正	鍋島一仁	中村健司	岡村卓穂(乳腺)	木勢佳史	
脳神経外科	午後					富永二郎	
皮膚科	午後	矢作榮一郎		赤坂江美子	山岡華児		
泌尿器科	午前		花井一也				
整形外科	午前	1診 内田雅夫	池田全良	真鍋卓容	金 俊男	内田雅夫	真鍋卓容 1,3,4,5週 内山善康 2週
		2診 真鍋卓容	橋本吉登		橋本吉登(10時-)	真鍋卓容	橋本吉登(10時-)
	午後	橋本吉登(スポーツ)	池田全良		橋本吉登(スポーツ)	小椋 研	
眼科	午前	木勢由利子	増山和子	木勢由利子	保科真理	木勢由利子	木勢由利子
	午後	保科真理	木勢由利子	木勢由利子	鈴木崇弘	木勢由利子	
耳鼻咽喉科	午前	大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	竹尾輝久	大上麻由里
	午後	大上麻由里	厚見 拓	大上麻由里	大上麻由里	関根基樹	
内視鏡	午前	原 正	鳴海裕之	渡辺 卓		木勢佳史	鳴海裕之 1週 渡辺 卓 2週 木勢佳史 3週 原 正 4週
	午後	木勢佳史	原 正	渡辺 卓		鳴海裕之	

医療講演会のご案内

と き 5月24日(火)
午後2時~3時

ところ 寒川神社 参集殿

内 容 「変形性関節症の
リハビリ」

講 師 理学療法士
加藤 幸弘

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

◆新採用
 ▲寒川病院▽
 看護師 石野 洋子
 " 加藤美代子
 寒川病院勤務を命ずる
 平成二十三年五月一日

人 事

◆退職
 ▲神恵苑▽
 介護職員 亀田 ゆか
 願いに依り職を免ずる
 平成二十三年四月三十日



冬川俳壇



納屋母屋S字に飛んで燕ぐる
いつまでも明るき空や夕桜
橋幾つくぐる隅田の花見舟
掘り上げし大笥の傷匂ふ
その先は他人には言へず春の夢
土手を行く自転車一列風光る
ひとつ灯を消し忘れたる花明り
花柄の嫁のエプロン風光る
宮参り寝顔の産毛風光る
にわとりが猫の餌啄む日永かな
素通りが出来ぬ募金や風光る
天災に無力なままに鳥帰る
改めて母似の顔や花の宿
母はもう子等をしからず春終る
避難所に身を寄せ合ひて夕桜
場所取りの上手な上司花筵はなびしん
有難きいつもと同じ春の朝
単線の三分停車春がすみ
山や川すべてを無くし夏初め
花吹雪たえず動きし仔豚の尾

金子 つぢ
四ツ車梢月
芹沢 徳光
岡田風呂釜
相原 白路
飛石 槿花
伊藤 公一
倉谷 節子
菅沼うめの
露木てる子
金指 月光
松本美智子
宮入 つる
菅沼 保幸
岩田美代子
根岸 君子
竹村真砂美
山本 朝子
瀧井どん舟
千葉 静香

五月 手水舎奉掲

昭憲皇太后御歌

しろしめす 國やすかれとねがふこそ
なべての人の心なりけれ

相模詠草

ぬばたまの髪もそよるに寝がえりを打つと知りたるねがえりしとき
ボタン押さねば扉の開かぬ四輪電車冬日穏おだしい相模野をゆく
孫達と我も夢中でボールける疲れも忘れサツカー遊び
折紙は手先の「脳トレ」時わすれ折りし吾の鶴空にはばたけ
ほほかすめ優しい風の流れゆく路面電車に眺めるカフエよ
悩む吾に元氣出してと花の言う一面に咲く菜の花畑
カラカラの空気に喘ぐ草花の悲鳴が聞える大寒の朝
音がするやっぱり飛んでるパラグライダー 悠々として青空の中
孫を待ち寒風の中帰りつつ互にはほほ笑み星を見上げる
どんど焼き最後は焼芋ほおばりて真黒き口が笑顔に「サヨナラ」
鉢に蒔き野菜作りに手をかける鳥にも分けて春を待ちあり
店先に節分の豆入れし升ピラミッドのようにつみ上げてあり
挫けたる気持ち切りかえ頑張るぞ鏡の中に話しかけいぬ
生命線長かりし母早くゆき短かき吾のまだ生きている
さくさくと霜柱ふみ葱を抜く畑にキラキラ朝日の光
虹色の暈もつ満月よぎりゆくわが悲しみかひとひらの雲



堀江 照子
宇田川時子
土屋トミ子
三留とく子
浜田 寿子
山口 幸子
山根喜美代
安藤 慧
川島恵美子
吉田マツ子
工藤 光子
天利 春枝
岡元 芳子
出町 安子
龜山 文子
杉本 照世

先月号吉田マツ子様、堀江照子様両名が詠まれた歌に間違いがございました。

お詫び並びに訂正させて頂きます。

両替町の左義長睦月の十五日富士よく晴れて風もなき朝

かすかなる犬の寝息の聞こえ来て眠れぬ闇を柔らかにする

表紙写真説明

編集後記

國司奉幣の儀・平安朝の装束を纏い奉仕する大磯町長

五月の旬魚は初鯉、江戸時代は特に珍重された。

「女房子供を質に出してでも食え」と迄云われ、江戸庶民の粒を感じるが、私は恐しくて口には出せない。